

私立大学図書館協会 2005年度第1回東地区部会役員会  
議事要録

日 時：2005年4月22日（金） 午後3時00分～午後4時50分

場 所：駒澤大学本部棟5階 5-4会議室

出席者：龍谷大学（寺本、久世） 早稲田大学（中元） 国士舘大学（齊藤、渡辺、相田）  
立正大学（佐藤） 昭和女子大学（柳、市川）、東北学院大学（三浦） 法政大学（山口） 駒澤大学（林、櫻井、鈴木、秋沢、新井、川越）

議事に先立ち、部会長校駒澤大学（林） 会長校龍谷大学（寺本）より挨拶の後、出席者の自己紹介が行なわれた。議事進行は、部会長校（林）が担当した。

議 事：

1. 報告事項

(1) 東地区部会関係

2004年度東地区部会会務報告

部会長校駒澤大学（櫻井）より、資料（p.1-4）に基づき報告された。

2004年度東地区部会研究部活動報告

研究部担当理事校国士舘大学（齊藤）より、資料（p.5-8）に基づき報告された。

私立大学図書館協会東地区部会研究部研究分科会申し合わせ改訂について

研究部担当理事校国士舘大学（齊藤、渡辺）より、資料（p.9-11）に基づき報告された。

(2) 第1回常任幹事会報告

部会長校駒澤大学（櫻井）より、4月15日（金）に行なわれた常任幹事会について、資料（p.13-44）に基づき、議事次第 資料（p.12）に即して報告された。  
資料訂正（p.45-47）配布資料から除く

2. 協議事項

(1) 2004年度東地区部会決算報告及び監査報告について

部会長校駒澤大学（櫻井）より、資料（p.48）に基づき報告され、了承した。

(2) 2004年度東地区部会研究部決算報告及び監査報告について

研究部担当理事校国士舘大学（齊藤）より、資料（p.49）に基づき報告され、了承した。

(3) 2005年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）について

部会長校駒澤大学（櫻井）より、資料（p.50-51）に基づき提案され了承した。

資料訂正（p.50）第2回役員会 2006年1月27日

資料訂正（p.50）第2回東西合同役員会 2006年3月3日アルカディア市ヶ谷

(4) 2005年度研究部事業計画（案）及び予算（案）について

研究部担当理事校国士舘大学（齊藤）より、資料（p.52-53）に基づき提案さ

れ了承した。

- (5) 2005年度総会、館長会及び研究講演会の開催(案)について  
部会長校駒澤大学(櫻井)より、資料(p.54-61)に基づき提案され了承した。  
資料訂正(p.54) 2005年度東地区部会総会  
資料訂正(p.55) 昭和女子大学 大会議室  
資料訂正(p.60) 講演 肩書き削除

### 3. 懇談事項

- 「次年度部会総会および2007年度・2008年度部会総会当番校」について  
部会長校駒澤大学(櫻井)より、次年度部会総会当番校に鶴見大学にしたいとの提案があり、正式に依頼することとなった。会長校より依頼のあった2007年度・2008年度の総会当番校については未定であり、適任校を推薦していただきたいとの要望がなされた。
- 「永年勤続表彰制度検討委員会答申について周知と意見の聴取」について  
部会長校駒澤大学(林)より、第1回常任幹事会で永年勤続表彰制度検討委員会の答申を是とし、2006年度から廃止することの合意が得られた旨報告があった。廃止のあり方についても答申の意図を尊重し、東地区部会総会を通じて加盟校に提案し、7月中旬をめどに意見聴取し、8月の東西合同役員会において意見集約し、総会で提案することが確認された。同時に協会活性化の現実的な案構築について、「協会賞審査委員会」「国際図書館協力委員会」および各加盟校からの意見を基に今年度中をめどに検討していくことが確認された。
- 「私立大学図書館協会加盟図書館名簿」について  
部会長校駒澤大学(林)より、第1回常任幹事会で名城大学と南山大学から連名で出された名簿事業の意見書について協議をし、大幅な見直し策を視野に入れつつ、半年程度の時間をかけて、会長校・東西部会長校・名簿担当校によって検討を行なうことが報告された。会長校龍谷大学(寺本)より今年度の事業については、検討経過を踏まえて実施していくことが報告された。
- 「繰越金について」について  
部会長校駒澤大学(林)より、第1回常任幹事会の話題が提示された。この問題に関しては、会長校を軸にして役員会において時間をかけて検討していくこととなった。

以上